

## 新潟市医師会 J M A T に参加して

新潟市医師会第2班

勝 井 豊

3月31日から4月2日まで新潟市医師会チームの一員として、宮城県石巻市へ行ってまいりました。J M A T は自己完結型なので、交通手段や食料、宿泊など一切を自給する必要があり、準備を担当した事務局の負担は大きかったと思われます。

31日の午前8時に出発して午後2時に石巻赤十字病院に到着しました。本部で登録を済ませてから簡単な説明を受けて、担当地区であるエリア4の本部がある石巻中学校へ行き、本部担当の兵庫県医師会の谷澤義弘副会長から状況を伺い、すぐ近くの石巻高校の救護所を訪問して話を聞き、宿舍のビジネスホテルへ立ち寄ってから、日赤で午後6時から行われたミーティングに出席しました。そこでは各エリア毎のミーティングも行われて、新潟市民病院および県立中央病院のチームと合流して翌日の分担を決めました。

我々は市立石巻女子高校を担当し、市民病院チームは石巻高校を、県立中央病院チームは門脇中学校を担当することになりました。夕食は石巻市内で買った弁当で済ませました。ロビーには朝

食のためのパンとおにぎりや飲料水が用意されていました。

翌朝は午前8時30分に石巻中学校に集合してミーティングを行い、その後門脇中学校で新潟県チームのミーティングをしてから石巻女子高校に行き、避難所の責任者の案内で保健室に作られた救護所へ入り、持参した薬剤や備品を配置して午前9時30分から12時までと、午後2時から4時まで診療しました。患者は20名で、急性上気道炎や下痢の患者が多く、花粉症や不眠症も若干いましたが、外傷患者はおりませんでした。日赤のミーティングに出席してから宿舍に戻り、ホテルが用意した夕食をとり就眠しました。

最終日の4月2日は前日と同様に午前8時30分にミーティングを行い、石巻市の保健師から独居高齢者の在宅診療への協力の依頼などがありました。午前9時から12時までの間に16名を診療して、午後1時に避難所を出て日赤の本部に報告書を提出して、J M A T としての今回の活動を終了しました。



上左：石巻市立病院周辺  
上右：勝井医師診察風景



下左：被災した門脇小学校  
下右：避難所石巻女子高校